

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

（個別項目）

- b. IT 実装支援（共通 EDI の構築、データの相互利用、IT 人材の育成支援、サイバーセキュリティ対策の助言・支援 等）

取引先との連絡体制においてチャットツールやクラウド型共有フォルダを導入し、広報データの相互利用を効率化することで、取引先の DX 化と業務生産性の向上を支援します。

- d. グリーン化の取組（脱・低炭素化技術の共同開発、省エネ診断に係る助言・支援、生産工程等の脱・低炭素化、グリーン調達 等）

パンフレット等の制作物において、環境負荷の低い資材の採用やペーパーレスな Web 広報への移行を積極的に提案し、サプライチェーン全体での脱炭素化に貢献します。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。 中小受託取引以外の企業間取引についても、取引上の立場に優劣がある企業間での取引の適正化を図ります。

3. その他（任意記載）

1：地域のブランディング支援

鳥取県に根差す PR 会社として、県内の取引先企業が持つ優れた技術やサービスを全国へ発信するためのブランディング支援に注力します。単なる受発注の関係を越え、地元の産業振興を共に担うパートナーとして、広報・プロモーションの側面から取引先の付加価値向上と持続的な発展に貢献します。

2：コミュニケーションの透明化

取引先との契約において、業務範囲と成果指標（KPI）を明確化し、常に透明性の高いコミュニケーションを徹底します。また、コンプライアンスを遵守した誠実な情報発信（公正な広告表現やステルスマーケティングの防止など）を通じて、取引先企業の社会的信用の維持・向上をサポートし、共に健全な市場形成を目指します。

3：地域経済の持続

鳥取県内の取引先における後継者不在等の課題に対し、地域のネットワークを活かした情報共有や、第三者承継（M&A）を促進するための魅力発信・プロモーションを積極的に行います。地域のサプライチェーンが途切れることなく、持続的な成長を実現するための連携体制を構築します。

2026年1月1日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社PRオフィス

企業名

代表取締役 徳田 慎

役職・氏名（代表権を有する者）

（備考）

- ・本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。